

## 防衛省との通話の記録

2025年12月12日（金）16時過ぎ

### — 黎明運動代表が防衛省に架電 —

(防衛省) 「は~い、防衛省でございまーす」

(代表) 「はい、私は、わが国日本の純粋な独立運動の代表者である。この電話は、長崎県にあるアメリカ海軍佐世保基地の代表者の名前を尋ねるものである。」

静寂46秒間

(防衛省) 電話を切る

(録音係) 「切られた…」

(代表) 「切られた。防衛省に電話をしたら、切られた。」

### — すぐに再び架電 —

(防衛省) 「防衛省でございま～」

(代表) 「電話を切るとは、邪である。」

静寂6秒間

(代表) 「今しがた、電話を切られた。」

静寂8秒間

(代表) 「なんじに、耳はあるか。」

静寂5秒間

(代表) 「返答が、ない。… 口もないのか。」

静寂5秒間

(代表) 「では、ツンボとオシが防衛省にいる、それで良いか。」

静寂5秒間

(代表) 「そのような人材で、国は、守れない。」

静寂5秒間

(代表) 「さあ、手段はまだあるか。」

静寂9秒間

(代表) 「ないことを認めるか、」

静寂7秒間

(代表) 「真実に敗北して失せるか、の二者択一となる。」

静寂11秒間

(代表) 「遅くとも今、正しい方を、選べ。」

静寂7秒間

(代表) 「我々日本人は、独立、する。」

静寂6秒間

(代表) 「防衛省をも不正に、まだ陣取っている者たちは、落ちて朽ちる、枯れ葉の如く、過去のものとなる。」

静寂5秒間

(代表) 「正義に、頭を、下げよ！」

静寂12秒間

(代表) 「私の言葉を聞いているそこの君に告げる。これは、長崎県にあるアメリカ海軍佐世保基地の代表者の名前、これを尋ねる電話である。」

静寂8秒間

(代表) 「そこの奥のファイルのリストから、佐世保基地の責任者、アメリカ人の名前を、私に今この電話で、告げるように。」

静寂49秒間

(代表) 「わが国日本の独立運動である黎明運動、これを開始した私の父は、こう強調した。『在日朝鮮人もアメリカに悪用されてきた』と。」

静寂6秒間

(代表) 「『そして、我々日本人がアメリカから独立する今、在日朝鮮人が本気で、考え方直し、我々日本人に対して働いた多くの不正、これを後悔し、心から日本の幸を求めるようになるのであれば、日本人と朝鮮人は兄弟のようになる。』こう、父は、路上で、マイクを使って、そして、カメラの前で、公言した。」

(防衛省) (上記下線箇所で電話を切る)

静寂7秒間

(代表) 「この通話を切った防衛省の者たちはこの続きを今、聞くことができなかつたが、私のスマホ、をずっと盗聴している皆さんには、聞いた。そして、防衛省の職員がどのタイミングで電話を切ったか、それも非常に大事な詳細である。」

静寂7秒間

(代表) 「また、かける。」

以上